

## 空きビルを活用した放課後等ディサービスへの改修 - 岐阜問屋街を対象として -



A18AB080 川口研究室（建築・住居分野）竹内香穂

## ○改修する建物情報

所在地	岐阜県織維問屋町1丁目
構造・階数	鉄骨造3階建て
築年数	約46年（約昭和50年建設）
改修範囲	3階部分 約31m <sup>2</sup>
改修後用途	放課後等デイサービス
改修後利用者	先生約3名 児童約10名

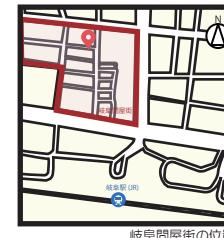


10 of 10

建物の1・2階は既に放課後等ティーサービスに改修済みで利用されている。本企画で3階の改修をして、施設の利用範囲を拡大する。

## ○背景

岐阜駅から徒歩約5分の場所にアーケード商店街が連なる岐阜問屋街がある。岐阜問屋街は、戦後から既製服の大量生産、大量販売でアパレル産業として大きく活躍していた。しかし、2000年以降はアパレル産業が都心部へ集中したことにより廃れてしまった。現在の岐阜問屋街では、既製服の販売店は数店営業が行われているが、空きビルとなってしまいシャッターが降りたままの建物が多数存在している。所々シャッター商店街のような状況が見られる岐阜問屋街では、空きビルを改修してカフェを開いている店舗があるなど岐阜問屋街の賑わいを取り戻すような流れも見られる。



岐阜問屋街の位置



岐阜問屋街の街並み

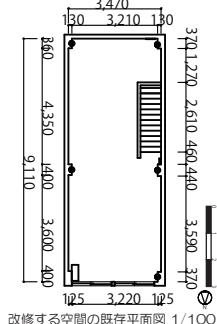
## ○目的

本企画では、岐阜問屋街の空きスペースを活用することを目的として、改修に取り組む。岐阜問屋街にある空きスペースとなっていた既存建物の空間を、今後継続的な利用が出来るよう今回は放課後等ティーサービスへ改修を行う。また、放課後等ティーサービスとしてより良い空間となるよう多目的な利用計画や安全面の強化を行うことで、改修後の空間で児童が快適に様々な経験が出来るように設計と施工を行う。

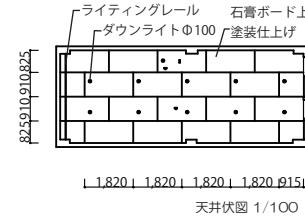
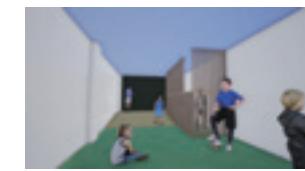
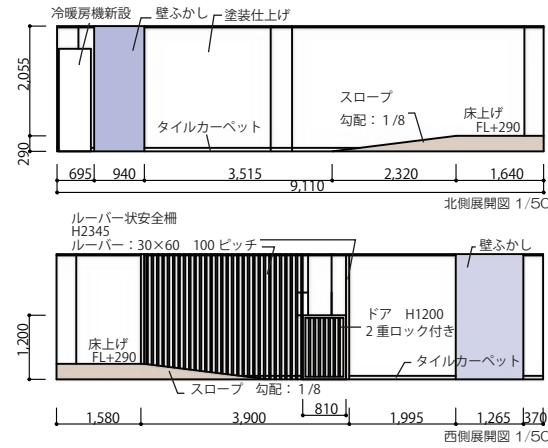
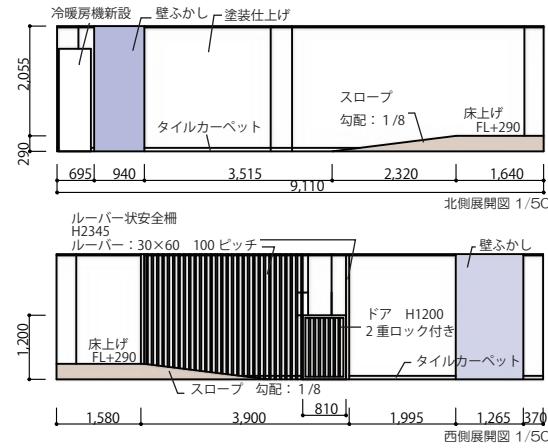
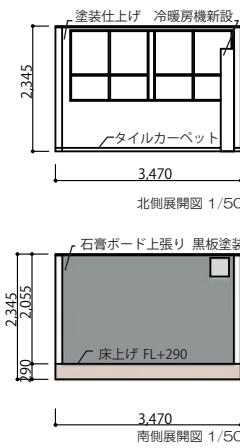
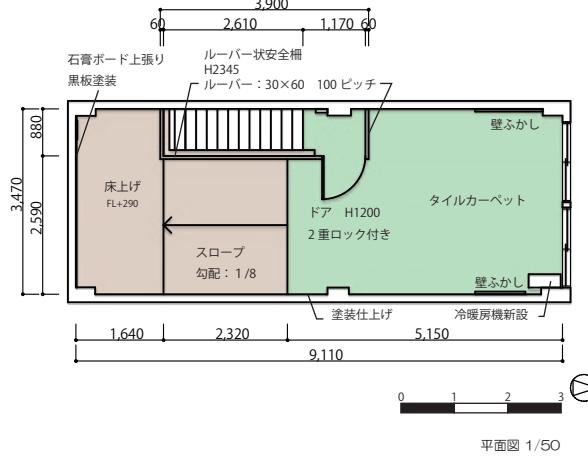
放課後等ディサービスとは、支援を必要とする障害のある子どもに対して、学校や家庭とは異なる時間、空間、人、体験等を通じて、個々の子どもの状況に応じた発達支援を行うことにより、子どもの最善の利益の保障と健全な育成を図るものとされている。

参考文献：放課後等ティーサービスガイドライン  
<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisaku-0000082829.pdf>

## ○改修スケジュール

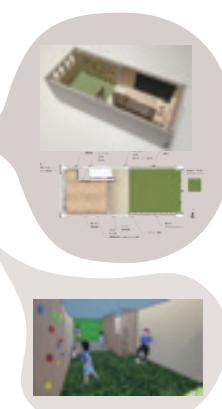
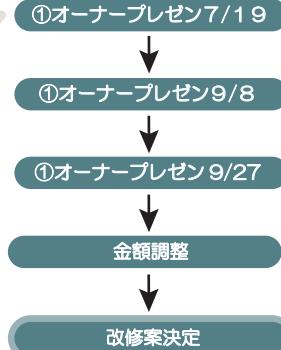


## ○改修図面



改修案は、オーナーや施設の先生へプレゼンを行い、意見をいただきながら作成した。本企画の計画は、現在使用されている1・2階との使い分けを考慮し、改修対象となる3階は、動の空間として体が動かせる空間計画を行った。また、危険だった階段周りには新たに柵とドアを設置し、安全面に配慮した。施設の先生からのバランス感覚が鍛えられる工夫が欲しいという要望に応え、木製のスロープを設置した。全体的に視覚の変化や木のぬくもりが感じられる空間とした。

## ○改修計画の流れ



## ○施工の実施



## ○児童向け塗装ワークショップ

開催日	11月27日(土)
開催時間	13時～16時(3時間)
参加児童人数	8人
参加児童年齢	6・7・8・10・11(2)・14・15
指導人数	4人

施工途中に、現在放課後等ディサービスに通っている児童向けに壁の塗装をするワークショップを開催した。開催の目的は、改修途中の状態の空間に触れて、また利用者自らが施工に関わることでより愛着を持って利用してもらうことである。



### WS 開催後アンケート (回答者: 参加児童 8名)

- ①ワークショップは楽しかったですか？

楽しかった	ふつう	楽しくなかった
-------	-----	---------

  
- ②かべにぬるのはむずかしかったですか？

かんたんだった	ふつう	むずかしかった
---------	-----	---------

  
- ③自分でぬってみて、へやを使うのが楽しみになりましたか？

楽しみになった	どちらでもない	楽しみじゃなくなった
---------	---------	------------

## ○改修後の使用



### 施設の先生からの声

安全面が強化されており、またスロープはバランス感覚を育む要望にアプローチ出来ていてとても良いです。児童たちはスロープをかけ上がり下ったりするのが楽しいよう気に入っています。

## ○まとめ

本企画では、学生の手で空きスペースを改修し、継続的に使用される放課後等ディサービスとして適した空間を完成させた。また本企画により、放課後等ディサービスの児童たちが新しく過ごせる空間を得たことで施設での時間がより楽しく活発になるよう貢献できた。